

授業記録に基づく授業の解釈

— 授業分析の研究方法論を問う —

Gereon Eulitz
ゲレオン・オイリッツ
(同研究員)

Dr. Stephan Weser
シュテファン・ヴェーザー
(同研究員)

Dr. Emi Kinoshita
木下 江美
(同研究員)

Prof. Dr. Maria Hallitzky
マリア・ハリツキー教授
(ライプツィヒ大学教育学部・
一般教授学研究室)

Karla Spendrin
カーラ・シュペンドリン
(同研究員)

吉田 成章 (広島大学)

ライプツィヒ大学における授業分析方法論

Methodologie der Unterrichtsanalyse in der Universität Leipzig

授業を参観し、その記録をとり、授業記録をもとに実践分析をする我々の教育研究実践の日常に着目し、社会科学・人文科学としての教育学研究実践における研究方法論を、ドイツのドイツ語授業の分析をめぐる議論する。

司会・進行：吉田成章

2018 11.28 Wed.

使用言語：ドイツ語・英語・日本語

18:00-20:00

ドイツ語⇄日本語の通訳あり

会場：広島大学大学院教育学研究科B101

主催／広島大学 教育ビジョン研究センター（EVRI）

共催／2018年度科学研究費補助金（国際共同研究加速基金（国際共同研究強化））

「コンピテンシー志向の授業づくりに関する日独比較国際研究」（研究代表者：吉田成章）



参加申し込み・問い合わせ先 EVRI事務室(evri-info@hiroshima-u.ac.jp 内線5265)
当日参加も可能です。資料準備の都合上、QRコードもしくは
メールにて事前にお申し込みをいただくと助かります。

